



シャトー・ラトゥール

シャトー・コロン

シャトー・ラフィット・ロートシルト

フランスワインの すばらしさを 世界に知らせた

有名なボルドーワインの格づけ（等級）はパリ万博をきっかけに1855年に行われ、シャトー・マルゴー、シャトー・ラトゥール、シャトー・ラフィット・ロートシルト、シャトー・オー・ブリオンが第1級に選ばれ、万博でもメダルを獲得。

名産品や パリ万博 ブランド商品は メダリスト

すぐれた製品に金、銀、銅などのメダルを与えて栄誉をたてたのは1855年のパリ万博から。メダルを取れば有名になってよく売れるようになるので、競ってすぐれた製品を開発するようになった。

万博と オリンピック の関係



第2回オリンピックは近代オリンピックの父と呼ばれるピエール・クーベルタン男爵（1863～1937）の故郷フランスで行われた。競い合って、勝者にはメダルが授与されるなどのオリンピックのアイデアは万博から生まれた。第1回大会は1900年のパリ万博と同時開催の予定だったが、それでは遅すぎるからと、1896年アテネで行われた。でも、当時のオリンピックは万博のカゲに隠れて目立たなかったんだって。

ブランド商品が うまれた



お母さん、あんなにいい匂いする香水はないわ



あ、あんなにいい匂いするバッグはないわ



香水の「ゲラン」、かばんの「ヴィトン」、ガラス器の「バカラ」、銀食器の「クリストフ」などがメダルを取った。これらの製品の優秀さが認められ一躍世界に名を知られるようになり、有名ブランドが確立した。



あんなにいい匂いする銀食器はないわ



女子ゴルフ。第2回大会から女子の参加が認められた。



綱引きも正式種目だった。



日本体育・学校健康センター 秋父宮記念スポーツ博物館提供